

# 芽室町上美生「みんなのお店KAMIBI」の視察研修

令和元年7月11日

納内地域集落対策協議会では、JA上美生店の撤退に伴い地域住民が特定非営利法人を設立して運営している「みんなのお店KAMIBI」を視察しました。平成24年3月にJA上美生店の閉鎖が提案され、存続要望をするも平成30年3月に閉鎖されました。この間、平成27年4月に農水省の補助金を受けて「地域の将来ビジョン」の策定と住民アンケートを実施、平成28年5月に「お店の存続についての意見交換会」を開催、同年11月に「上美生のお店を考える会」を設立して様々な検討がされました。平成30年3月、地域住民の意向を受けて「特定非営利法人 上美生」を設立し、会員と寄付金を募集して同年5月に「みんなのお店KAMIBI」を開店しました。この会は、小売店の運営を核としながら地域の課題解決と活性化を目的に設立、店舗のほかに地域住民が集い、憩えるフリースペースにはコーヒーマシンが設置され、日中は買い物客、夕方には子供たちの学習の場、寺子屋等が開催され、NPOや会議などにも利用されていることなど有意義な研修となりました。

